

訪問介護事業のお知らせ

ヘルパーステーションむさしの
所長 藤本 秋弘

今年度、むさしでは在宅事業の要である訪問介護事業を積極的により推進することを考えています。

まず、訪問介護とはどのようなサービスなのか簡単に説明させていただきます。

訪問介護とは、介護福祉士やヘルパーの資格を持った職員が要介護者・支援者のいる家庭を訪問して、掃除・買い物などを行う生活援助や入浴・排泄・食事等の身体介護を行うもので、高齢社会の進行に伴ってますます需要が高まってきているのが現状です。

訪問介護サービスは、少子化や核家族化、そして社会の高齢化が進む中、要介護者を抱える家族にかかる負担の軽減に役立つことと確信しております。

むさしでは、利用者・家族・職員の3つの笑顔、地域に根差した施設作りを目標に掲げております。今後も増えるであろう地域高齢者の在宅生活を微力ながらも支える一翼を担えればと考え、いつまでも笑顔あふれる家庭になるお手伝いが少しでもできればと思っております。

これからも職員一同「日々勉強」の気持ちを常に持って業務にあたりたいと思いますので、どうぞ皆様方のご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

地域包括支援センターむさしの



私たちは交通安全アドバイザー！

地域の高齢者を交通事故から守ります。

今年7月から「地域包括支援センターむさしの」では、埼玉県及び埼玉県警察の交通安全アドバイザーとして活動を始めました。増加している高齢者の交通事故を予防するため、地域包括の業務のいろいろな機会を通じて、交通安全を呼びかけています。

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会

〒354-0003

埼玉県富士見市大字南畑新田16-1

TEL049-255-6102

FAX049-255-6601

<http://www.f-musashino.jp/>

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービスセンター
- ・ヘルパーステーション
- ・支援センター
- ・地域包括支援センター
- ・広報委員会

施設長 吉江 孝行

編集後記

暑い暑い夏です、特に今年は猛暑となり、まさに今が夏真っ盛り。

テレビでは熱中症の事が報道されていましたが、埼玉県は熱中症で倒れた人の数が全国で一番多い県との事です。

食事と水分を十分にとり、この暑い夏を乗り切ろうと思います。

岩澤



6月11日、むさしのにとって、初めての日帰り旅行を実施致しました。

場所は浅草寺・江戸東京博物館。梅雨時で天候が心配されましたが、旅行を歓迎してくれたかのような晴天に恵まれました。

バスでの車内では、ジュースを飲み、歌を唄ったりと、とても楽しい雰囲気になりました。道路の混雑により予定していた散策時間より短くなってしまった事が残念でしたが、浅草寺では人形焼きを食べたり、お賽銭やおみくじをしたり各グループで思い思いの時間を過ごされていました。

博物館では、昔の町並みや展示物を見学し、皆さまの懐かしむ表情がとても印象的でした。

「また、行きたい」と言って下さった利用者様の期待に添えられるよう今後も継続していきたいと思っております。今回の旅行を実施するにあたり快く送り出して下さったご家族のご理解とご協力に深々と感謝いたします。

浅草日帰り旅行実行委員長

樋口純一



厄除けをしましょう



今日は天気もよく気持ちがいい



仲見世はとても賑やかです



皆様の願いごとが叶いますように



七夕

- ・星でありたい
- ・もう一花咲かせたい
- ・一日一日元気で過ごせるように また
- ・行く時はピンコロでお願いします
- ・山盛りご飯を食べたい！
- ・皆で丈夫で元気に暮らせますように
- ・また上手に歩けるようになりたい
- ・健康で長生きできますように 目指せ100歳
- ・家族もみんな元気に過ごせますように

運動会



玉入れ、借り物競走、マシュマロ食い競争をしています。終わったあとは揃って記念撮影！



のさむし



祭納涼



今年は曇り空の下での開催となりましたが、おかげで暑さが和らぎ大変環境の良い中で納涼祭を行うことが出来ました。皆様の掛け声と元気で終始盛り上がり、笑顔にあふれておりました。

